

# 一往直前

## テストまで1週間です

テスト勉強期間に入って約1週間が経ちます。取組はどうでしょうか？今回は、各教科の教科担任の先生方に、テスト勉強の仕方、コツ等について答えてもらいました。残り1週間ですが、参考にしてみてください。

教科	テスト勉強の仕方、コツ、注意点など
国語	<p>基本的には、「テスト範囲」の右側の「アドバイス」に書いてある通りです。特に大切なことは、<b>教科書をじっくり読むこと</b>です。テストの問題を見たときに、「あっこれは右側のページだ」と分かるくらいに、頭に入っているくらいに。それから「国語の学習」を自分の頭で考え、やってみて、見直しをすることです。テスト直前になっても真っ白というのはおかしな話です。解答を安易に写しているだけでもだめだということです。<b>漢字の読み書き練習は教科書を読むこととセットにしてやるのも良い</b>と思います。</p>
社会	<p><b>地理については、徹底的に地図を見て、地形や気候を覚えることです。歴史については、時代の流れを覚えることです。</b>…「覚えること」と書きましたが、これがまずベースで、それを的確に活用したり、自分で意見や理由を考えるとときの支えにしたりすることが社会科の醍醐味です。面倒かとは思いますが、どんなことにも上達に近道なしです。こつこつと知識を積み上げていきましょう。</p> <p>また、<b>授業で出た内容を身近なものや知っていることと結びつけようとする</b>ことが、<b>理解を深める大切な手立て</b>です。私は授業でよくマンガや映画を話題にしますが、教科書だけが勉強する道具ではありません。いろいろなことに興味をもち、いろいろなものに触れましょう。知識を与えてもらうことを待つのではなく、自分から開拓するくらいの気持ちをもつことが、<b>社会科を極めるための方法</b>だと思います。</p>
数学	<p>多くの問題に触れことも大切かもしれませんが、<b>まずは1つの問題を繰り返し解いてください</b>。答えを暗記するのが目的ではなく、<b>解き方を暗記することが目的</b>です。1回解けたとしても、時間が経って再び解いたときにできるとは限りません。<b>反復練習が必要</b>なのです。自力で3回解けたとき、初めてその問題が解けるようになった（その問題を自分のものにした）と言えるのではないのでしょうか。繰り返し解くことで、解法パターンを身に付けることができます。以前、1・4・5組では「数学は経験が大切だ！」という話をしましたが、繰り返し解くことが経験値をアップさせることにつながります。</p>
理科	<p>理科は暗記教科という印象があり、重要語句を覚えることが理科だと思っている人が多いのではないのでしょうか。しかし、理科の力をつけるためには暗記だけでは不十分です。<b>理科は、「覚える力」と「理解する力」が均等に必要な教科</b>だからです。そこでお勧めなのが、<b>学習のまとめりに図・表・イラスト・注釈をふんだんに使った「説明ノート」を自作</b>することです。「動物の仲間分けノート」「金属の性質ノート」などです。そして、ノートが完成したら、それを指し示しながら、友達に実際に説明してみましょ。これを繰り返せば、理科についての相当な力が付いてくるはずです。<b>人に正しく説明できるまで理解することが、理科ではとっても大切</b>です。</p>

## 英語

授業中にも、テストに向けて様々な勉強方法が紹介されていると思います。プーさんノートや紫ファイルは勉強方法の宝庫！見直してみましょう。

★英文を作るためのルール(文法)…これは覚えなければなりません！プーさんノートを見直したり、ラボの解説部分を見たりして、確実に覚えましょう。

例) **数を訪ねる時の言い方** → **How many** books ~? で始まり、How many の後ろに来る名詞は、**複数形**にしなければいけない。

★単語や熟語、英語の文章は正しく書けるまで練習…英単語コンテストに出てきたものはもちろんですが、**教科書に載っている単語、熟語、英文は書けるようにしなければいけません**。繰り返し練習し、自分テストをしましょう。

★文章の暗記方法…1・2組は、虫食いリーディングの用紙を使って文章の暗記にチャレンジしましょう。Level3まで行ったら、今度は日本語訳を見て、日本語→英語にしてみましょう。3・4・5組は暗写プリントを使って、日本語から英文にしたものを、しっかりと読み込みましょう。

★内容理解→英作文…1・2組は、日本語訳の隣に英文を書くスペースがあると思います。日本語の意味を読んで、一文ずつ英文にしてみましょう。3・4・5組は暗写プリントを使って、物語全体をとらえながら英文にしてみましょう。

## うれしい報告2つ

### ・困っていた御老人を助け道案内をしてくれた生徒たち

9月10日(木)にある御老人が、住所は分かっているのですが、道を間違えたらしく困っているところに、たまたまの部活帰りの途中で出会った男子テニス部の生徒たち(1組 清水敦也さん、2組 太田翔心さん、3組 左口叶翔さん、高木政吾さん、内藤時さん、山田理人さん、4組 原胡太郎さん)がなんとか道案内をしようと近くの豊田北部小に行って地図をもらったり、御老人と一緒に該当住所のコンビニまで自転車についていったりしてくれました。困っている人を放っておくことなく、皆で協力して助けてくれたことはとても素晴らしい行為でした。この方も大変感謝してくださっていました。本当にありがとうございました。



### ・地域のボランティア活動に積極的に参加してくれた生徒たち

9月6日(日)に行われた加茂育成会主催の資源回収に、1年生から多くの生徒が参加してくれて有難かったという報告がきました。1年からは、1組 鈴木友里さん、2組 市川桃圭さん、桐生葵さん、野村春乃さん、3組 宮沢菜さん、山田結惟さん、4組 倉橋くるみさん、柘田有伽さん、5組 市川楓大さん、小杉由夏さんが参加してくれました。他にも、知らないだけで、他地区のボランティア活動に参加してくれた人もいたかもしれません。地域の活動に中学生として積極的に参加してくれることは、大変すばらしいことです。ありがとうございました！

この他にも、最近、学年は分かりませんが、全国に行くことがあるトラック運転手の方から、横断しようとしている生徒がいたので、トラックを停止していると丁寧にお礼を述べながら、気を付けて横断していった生徒がいて、全国でもっとも交通マナーがしっかりしていると感心しましたというお¥1 褒めの連絡をいただいたこともあります。豊田中にはこのような素晴らしい生徒たちがいます。このようなうれしい報告を、今後もどんどんお届けできたらと思います。

